

Title	語文 第91輯 編集後記/奥付
Author(s)	
Citation	語文. 91
Issue Date	2008-12-10
oaire:version	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/69129
rights	
Note	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

編集後記

第九十一輯をお届けします。

前号の編集後記でも予告しましたように、今号には、本年一月の大阪大学国語国文学会で行ったワークショップ〈会話文と地の文に関する通時的・多角的の研究とその展開〉の報告を掲載しました。この共同研究の経緯については、荒木浩教授の「由来」をご覧くださいと思いますが、文学と語学とを同じ研究室で学んでいるという利点を生かそうとした試みです。当日行われた四つの報告をまとめたものを掲載したほか、「傍聴記」二本をも掲載し、当日の模様を髣髴たらしめんとしました。次にこのような企画がなされるのが何時になるのかわかりませんが、遠からず企画できればと考えています。

ワークショップ関係の他に通常の論文も、文学三本・語学一本を載せました。

なお、次輯は、第九十二・九十三輯合併で、峰矢真郷教授の御定年を記念する特輯号とする予定です。(岡島昭浩)

語文 第九十一輯

平成二十二年十二月五日 印刷
平成二十二年十二月十日 発行

編集・
発行者

大阪大学国語国文学会

〒560-8532 大阪府豊中市待兼山町一―五

大阪大学大学院文学研究科

日本文学・国語学研究室

代表 峰矢真郷

振替口座〇〇九四〇―四―二四六四一

電話 〇六―六八五〇―五一―

印刷 亜細亜印刷株式会社